



平成26年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年1月31日

上場会社名 ワタベウェディング株式会社

上場取引所 東

コード番号 4696

URL <http://www.watabe-wedding.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役 社長執行役員 (氏名) 渡部 秀敏

問合せ先責任者 (役職名) 代表取締役 副社長執行役員 管理本部長 (氏名) 花房 伸晃

TEL 075-352-4111

四半期報告書提出予定日 平成26年2月3日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第3四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第3四半期	36,299	△3.5	△639	—	△709	—	△656	—
25年3月期第3四半期	37,612	2.2	1,117	19.8	1,263	18.4	591	174.8

(注) 包括利益 26年3月期第3四半期 △134百万円 (—%) 25年3月期第3四半期 671百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第3四半期	△66.26	—
25年3月期第3四半期	59.69	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第3四半期	25,418		14,912			58.4
25年3月期	26,348		15,344			58.0

(参考) 自己資本 26年3月期第3四半期 14,836百万円 25年3月期 15,268百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	15.00	—	15.00	30.00
26年3月期	—	15.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	15.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	47,600	△3.4	△1,300	—	△1,500	—	△1,900	—	△191.74

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料P.3「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(2)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年3月期3Q	9,909,400 株	25年3月期	9,909,400 株
26年3月期3Q	326 株	25年3月期	326 株
26年3月期3Q	9,909,074 株	25年3月期3Q	9,909,076 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続の対象外であります。この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

文中の将来に関する事項は、当四半期連結会計期間の末日現在において当社グループ（当社及び連結子会社）が判断したものであります。

（1）経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における経営成績は、「リゾート挙式」におきましては、リゾート婚の魅力を訴求するべく、ハワイ州観光局ロマンス親善大使である吉川ひなのさんや人気カリスマ読者モデルの武智志穂さんと共同でウェディングプランやドレスをプロデュースする等、プロモーション強化に取り組んでまいりました。また平成25年10月には、バリ島ヌサドゥア地区に新チャペル「ウル シャンティ」をオープンし、さらなるマーケット拡大に取り組んでまいりました。

成長戦略であるアジアマーケットにおきましては、リゾート挙式の取扱組数が前年同四半期に比べて減少したものの、ローカル挙式の取扱組数及び婚礼単価は、中国ハルビン市の婚礼施設「ハルビン モダン アターシュ ガーデン」の営業を平成25年6月に開始したこと等により増加いたしました。

しかし、リゾート挙式全体におきましては、市場の競争激化による挙式取扱組数の減少と円安進行による為替の影響を大きく受ける結果となりました。

「ホテル・国内挙式」におきましては、目黒雅叙園では創業85周年記念プランの販売や映画とコラボした百段階イベント等の各種催しを開催することにより、さらなる顧客の拡大に注力してまいりました。またメルパルクでは、宿泊及び宴会の営業強化や地域オリジナル商品の販売等、地域に根ざしたホテルづくりを推進してまいりました。これらにより宿泊及び宴会は堅調に推移したものの、挙式取扱組数は競争激化により前年同四半期に比べて減少いたしました。

以上の結果、当社グループの業績は、全体の挙式取扱組数が減少し、売上高36,299百万円（前年同四半期比3.5%減）、円安影響により売上原価及び販売管理費が増加した結果、営業損失639百万円（前年同四半期 営業利益1,117百万円）、経常損失709百万円（同 経常利益1,263百万円）、四半期純損失656百万円（同 四半期純利益591百万円）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。なお、以下の数値は、セグメント間の取引消去後となっております。

① リゾート挙式

挙式取扱組数が減少し、売上高は14,975百万円（前年同四半期比3.4%減）、広告宣伝費が増加したことと円安の影響を受けた結果、セグメント損失は942百万円（前年同四半期 セグメント利益1,097百万円）となりました。

② ホテル・国内挙式

挙式取扱組数が減少し、売上高は21,324百万円（前年同四半期比3.5%減）となりましたが、固定費削減に努めた結果、セグメント利益は301百万円（前年同四半期 セグメント損失3百万円）となりました。

（2）財政状態に関する説明

当社グループの当第3四半期連結会計期間末の流動資産は、前連結会計年度末に比べ340百万円減少し、10,824百万円となりました。これは主に現金及び預金が減少したことによるものであります。固定資産は、前連結会計年度末に比べ590百万円減少し、14,593百万円となりました。これは主に差入保証金が減少したことによるものであります。この結果、資産合計は前連結会計年度末に比べ930百万円減少し、25,418百万円となりました。

流動負債は、前連結会計年度末に比べ677百万円減少し、7,947百万円となりました。これは主に未払金を含む流動負債のその他が減少したことによるものであります。固定負債は前連結会計年度末に比べ179百万円増加し、2,558百万円となりました。これは主に退職給付引当金の増加によるものであります。この結果、負債合計は前連結会計年度末に比べ498百万円減少し、10,505百万円となりました。

純資産残高は前連結会計年度末に比べ432百万円減少し、14,912百万円となりました。これは四半期純損失656百万円や配当金297百万円の支払による利益剰余金の減少953百万円、為替換算調整勘定の増加497百万円等によるものであります。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

現時点におきましては、平成25年10月31日発表の業績予想を変更しておりません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,407	5,970
売掛金	1,941	1,547
商品及び製品	197	285
仕掛品	38	19
原材料及び貯蔵品	541	551
その他	2,068	2,526
貸倒引当金	△30	△74
流動資産合計	11,164	10,824
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	5,178	5,013
土地	2,607	2,538
その他（純額）	1,563	1,477
有形固定資産合計	9,348	9,029
無形固定資産		
投資その他の資産	781	860
差入保証金	3,275	2,935
その他	1,807	1,797
貸倒引当金	△29	△28
投資その他の資産合計	5,053	4,703
固定資産合計	15,183	14,593
資産合計	26,348	25,418
負債の部		
流動負債		
買掛金	2,009	1,852
短期借入金	900	1,500
未払法人税等	202	—
前受金	2,012	1,971
賞与引当金	446	311
その他	3,053	2,312
流動負債合計	8,625	7,947
固定負債		
長期借入金	700	700
退職給付引当金	595	709
資産除去債務	573	612
その他	509	536
固定負債合計	2,378	2,558
負債合計	11,004	10,505

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,176	4,176
資本剰余金	4,038	4,038
利益剰余金	8,147	7,194
自己株式	△0	△0
株主資本合計	16,361	15,408
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	38	38
繰延ヘッジ損益	△1	22
土地再評価差額金	△903	△903
為替換算調整勘定	△227	269
その他の包括利益累計額合計	△1,092	△571
少数株主持分	75	76
純資産合計	15,344	14,912
負債純資産合計	26,348	25,418

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
売上高	37,612	36,299
売上原価	12,340	12,640
売上総利益	25,272	23,659
販売費及び一般管理費	24,155	24,298
営業利益又は営業損失(△)	1,117	△639
営業外収益		
受取賃貸料	43	43
受取補償金	38	—
その他	126	66
営業外収益合計	208	110
営業外費用		
支払利息	13	10
支払手数料	23	22
開業費	—	96
その他	25	50
営業外費用合計	62	179
経常利益又は経常損失(△)	1,263	△709
特別損失		
固定資産除売却損	10	55
事業再編損	844	—
施設店舗整理損	53	56
特別損失合計	908	112
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	354	△822
法人税等	△228	△157
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	583	△664
少数株主損失(△)	△8	△8
四半期純利益又は四半期純損失(△)	591	△656

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	583	△664
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1	0
繰延ヘッジ損益	△2	23
為替換算調整勘定	90	501
持分法適用会社に対する持分相当額	1	4
その他の包括利益合計	88	529
四半期包括利益	671	△134
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	678	△135
少数株主に係る四半期包括利益	△6	0

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第3四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント		合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	リゾート挙式	ホテル・ 国内挙式			
売上高					
外部顧客への売上高	15,509	22,103	37,612	—	37,612
セグメント間の内部売上高 又は振替高	4,731	138	4,870	(4,870)	—
計	20,241	22,241	42,482	(4,870)	37,612
セグメント利益又は損失(△)	1,097	△3	1,094	23	1,117

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額23百万円には、セグメント間取引消去20百万円、棚卸資産等の調整額2百万円が含まれております。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント		合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	リゾート挙式	ホテル・ 国内挙式			
売上高					
外部顧客への売上高	14,975	21,324	36,299	—	36,299
セグメント間の内部売上高 又は振替高	4,703	94	4,797	(4,797)	—
計	19,678	21,419	41,097	(4,797)	36,299
セグメント利益又は損失(△)	△942	301	△641	1	△639

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額1百万円には、セグメント間取引消去19百万円、棚卸資産等の調整額△18百万円が含まれております。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。